

# IV. 資料編

---

- 資料編-1 当行の沿革
- 資料編-2 決算概況の推移
- 資料編-3 主要な経営指標等の推移
- 資料編-4 預金期末残高の内訳の推移
- 資料編-5 貸出金期末残高の内訳の推移
- 資料編-6 与信費用の推移
- 資料編-7 金融再生法開示債権の保全率
- 資料編-8 債務者区分の遷移状況
- 資料編-9 業種別貸出金
- 資料編-10 金融円滑化法に係る実施状況
- 資料編-11 第一回優先株式と取得枠の内容

# 資料編-1 当行の沿革

大正	13(1924)年 4月	茨城県水戸市に常磐無尽(株)として設立
昭和	26(1951)年 10月	常磐相互銀行に商号変更
	27(1952)年 6月	東京都千代田区飯田町に本店移転
	28(1953)年 4月	東京都千代田区神田富山町に本店移転
	47(1972)年 10月	東京証券取引所第二部に上場
	48(1973)年 8月	東京証券取引所第一部に指定替え
	10月	ときわ相互銀行に商号変更
	50(1975)年 11月	所在地東京都中央区日本橋に本店移転
	63(1988)年 9月	資金量1兆円突破
	平成	元(1989)年 2月
16(2004)年 4月		創立80周年
17(2005)年 4月		第13次中計「"ヒューマン・バンク2005"プラン」スタート
21(2009)年 4月		第14次中計「NEW STEP "東日本"」スタート

# 資料編-2 決算概況の推移

(単位：百万円)

区 分		年 度		06	07	08	09中間	09	10中間
		06	07	08	09中間	09	10中間		
業 務	粗 利 益	35,927	36,020	33,730	17,167	34,123	17,761		
	資 金 利 益	34,660	34,712	32,501	15,237	30,541	15,325		
	役 務 利 益	1,149	1,187	858	386	1,044	585		
	そ の 他 業 務 利 益	117	120	370	1,543	2,537	1,851		
	債 券 関 係 損 益	—	19	278	1,505	2,463	1,803		
経	費	20,817	21,284	22,121	10,391	20,981	10,966		
	人 件 費	10,877	11,125	11,919	5,473	11,164	5,847		
	物 件 費	8,879	9,139	9,203	4,437	8,800	4,617		
実 質 業 務 純 益		15,109	14,736	11,608	6,775	13,142	6,795		
コ ア 業 務 純 益		15,109	14,716	11,330	5,270	10,678	4,991		
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額		△1,488	671	4,102	△560	102	—		
業 務 純 益		16,597	14,064	7,506	7,335	13,040	6,795		
臨	時 損 益	△3,701	△2,634	△22,592	△1,773	△4,608	△2,813		
	不 良 債 権 処 理 額	5,063	3,710	19,855	1,589	4,132	696		
	株 式 関 係 損 益	1,892	1,131	△2,366	259	109	△1,874		
経 常 利 益		12,896	11,429	△15,085	5,562	8,431	3,981		
特 別 損 益		△36	△366	△92	△14	△200	588		
当 期 純 利 益		7,613	6,604	△9,121	3,271	4,632	2,606		

# 資料編-3 主要な経営指標等の推移

指 標 \ 年 度	06	07	08	09中間	09	10中間
当期純利益(百万円)	7,613	6,604	△9,121	3,271	4,632	2,606
実質業務純益(百万円)	15,109	14,736	11,608	6,775	13,142	6,795
実質業務純益ROA	0.88%	0.84%	0.66%	0.78%	0.76%	0.78%
当期純利益ROA	0.44%	0.37%	△0.52%	0.37%	0.26%	0.30%
実質業務純益ROE	16.72%	16.30%	13.69%	16.63%	15.75%	15.31%
当期純利益ROE	8.30%	7.17%	△11.23%	8.03%	5.37%	5.71%
O H R	57.94%	59.08%	65.58%	60.53%	61.48%	61.74%
自己資本比率	10.71%	10.90%	10.73%	11.26%	11.41%	11.56%

実質業務純益=一般貸倒引当金繰入前業務純益

実質業務純益ROA=実質業務純益÷(総資産平均残高-支払承諾見返平均残高)×100

当期純利益ROA=当期純利益÷(総資産平均残高-支払承諾見返平均残高)×100

実質業務純益ROE=(実質業務純益-優先株式配当金総額)÷[(期首純資産残高-期首発行済優先株式数×発行価額)+(期末純資産残高-期末発行済優先株式数×発行価額)]÷2×100

当期純利益ROE=(当期純利益-優先株式配当金総額)÷[(期首純資産残高-期首発行済優先株式数×発行価額)+(期末純資産残高-期末発行済優先株式数×発行価額)]÷2×100

OHR=経費÷業務粗利益×100

# 資料編-4 預金期末残高の内訳の推移

## ①科目別

(単位：百万円)

年 度		06	07	08	09中間	09	10中間
科 目							
預 金		1,669,448	1,669,149	1,650,099	1,643,367	1,632,136	1,658,162
	流動性預金	643,916	612,590	608,047	610,246	609,743	628,802
	定期性預金	1,003,548	1,024,238	1,013,151	1,005,707	992,487	1,000,910
	その他	21,982	32,320	28,900	27,412	29,905	28,449
譲渡性預金		—	—	—	—	—	—
合 計		1,669,448	1,669,149	1,650,099	1,643,367	1,632,136	1,658,162

流動性預金=当座預金+普通預金+貯蓄預金+通知預金

定期性預金=定期預金+定期積金

## ②顧客別

(単位：百万円)

年 度		06	07	08	09中間	09	10中間
区 分							
法 人		457,029	433,670	416,526	417,211	431,438	438,087
個 人		1,139,162	1,156,576	1,170,929	1,160,112	1,151,325	1,145,755
公 金		48,094	53,903	40,078	43,609	30,854	54,246
金 融 機 関		25,162	24,998	22,565	22,432	18,518	20,072
合 計		1,669,448	1,669,149	1,650,099	1,643,367	1,632,136	1,658,162

譲渡性預金および特別海外国際金融取引勘定を除く。

# 資料編-5 貸出金期末残高の内訳の推移

①科目別

(単位：百万円)

科目 \ 年度	06	07	08	09中間	09	10中間
手形貸付	151,795	141,179	106,505	94,527	89,991	87,143
証書貸付	1,163,668	1,173,207	1,202,654	1,188,850	1,175,616	1,163,700
当座貸付	57,114	55,274	57,253	55,991	53,449	54,217
割引手形	36,224	30,286	22,197	17,653	19,156	17,639
合計	1,408,803	1,399,948	1,388,610	1,357,022	1,338,213	1,322,701

②顧客別

(単位：百万円)

区分 \ 年度	06	07	08	09中間	09	10中間
大企業	108,119	100,927	99,822	93,779	90,409	90,280
中堅企業	25,162	24,371	23,042	21,931	22,779	25,560
中小企業	903,274	898,173	898,811	884,765	881,639	879,978
地方公共団体	15,877	16,622	17,759	17,610	16,973	17,380
個人	356,369	359,853	349,175	338,935	326,411	309,500
その他	—	—	—	—	—	—
合計	1,408,803	1,399,948	1,388,610	1,357,022	1,338,213	1,322,701

# 資料編-6 与信費用の推移

(単位：百万円)

区 分 \ 年 度	06	07	08	09中間	09	10中間
不良債権処理額	5,063	3,710	19,855	1,589	4,132	696
貸出金償却	84	10	5	0	3	8
個別貸倒引当金繰入額	4,207	2,977	18,680	1,539	2,863	—
偶発損失引当金繰入額等	—	—	206	△3	317	185
バルクセール売却損	770	722	881	53	863	502
債権放棄	—	—	—	—	83	—
その他	—	—	81	—	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—	—	—	—	—
一般貸倒引当金繰入額	△1,488	671	4,102	△560	102	—
与信費用合計	3,574	4,382	23,957	1,028	4,234	696
貸倒引当金戻入益等(※1)	36	83	7	1	2	692
実質与信費用(※2)	3,538	4,298	23,949	1,026	4,232	4

※1 貸倒引当金戻入益、償却債権取立益

※2 不良債権処理額＋一般貸倒引当金繰入額－貸倒引当金戻入益等

# 資料編-7 金融再生法開示債権の保全率

(単位：百万円)

債権区分	債権残高 A	担保等 保全額 B	差引 C=A-B	貸倒引当金 D	引当率(%) D/C	保全率(%) (B+D)/A
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	28,679	15,969	12,709	12,709	100.0	100.0
危険債権	24,250	12,205	12,045	2,447	20.3	60.4
要管理債権	7,268	3,731	3,537	430	12.1	57.2
合計	60,198	31,906	28,291	15,588	55.0	78.8
正常債権	1,266,895			9,844	0.7	

# 資料編-8 債務者区分の遷移状況

(単位：百万円)

10/9末 残高	10/3末 残高	正 常 先	そ の 他 要 注 意 先	要 管 理 先	破 綻 懸 念 先	実 質 破 綻 先	破 綻 先	返 済 等 減 少 額
正 常 先 (1,069,226)	1,003,123	36,270	650	25	520	379	28,256	
その他要注意先 (199,448)	19,055	171,030	1,380	1,831	1,842	467	3,841	
要 管 理 先 (8,836)	156	485	5,806	161	1,556	47	622	
破 綻 懸 念 先 (27,998)	16	445	46	22,433	2,434	302	2,319	
実 質 破 綻 先 (12,503)	38	24	—	102	7,345	2,023	2,970	
破 綻 先 (25,020)	—	25	—	18	6	19,284	5,684	

※10年3月末現在の債務者区分ごとの残高の遷移状況を記載したもので、期中の追加与信等は反映させていない。

# 資料編-9 業種別貸出金

業 種	残高(百万円)		構成比(%)	
		前年度末比		前年度末比
製 造 業	102,022	△4,467	7.7	△0.2
農 業、林 業	680	△763	0.0	△0.0
漁 業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	224	37	0.0	0.0
建 設 業	75,068	△4,189	5.6	△0.2
電気・ガス・熱供給・水道業	95	92	0.0	0.0
情 報 通 信 業	24,953	1,638	1.8	0.1
運 輸 業、郵 便 業	29,591	△51	2.2	0.0
卸 売 業、小 売 業	140,225	△7,427	10.6	△0.4
金 融 業、保 険 業	61,539	4,448	4.6	0.3
不 動 産 業	87,296	△29,804	6.5	△2.1
不 動 産 賃 貸 管 理 業	296,298	43,123	22.4	3.4
物 品 賃 貸 業	28,518	△5,698	2.1	△0.4
学術研究、専門・技術サービス業	18,005	△1,876	1.3	△0.1
宿 泊 業	12,671	2,876	0.9	0.2
飲 食 業	20,787	△1,713	1.5	△0.1
生活関連サービス業、娯楽業	37,241	961	2.8	0.1
教 育、学 習 支 援 業	4,754	289	0.3	0.0
医 療 ・ 福 祉	23,896	△861	1.8	△0.0
そ の 他 サ ー ビ ス 業	29,414	4,507	2.2	0.3
地 方 公 共 団 体	17,380	407	1.3	0.0
そ の 他	312,033	△17,040	23.5	△1.0
国内合計	1,322,701	△15,511		

うちリスク管理債権残高(百万円)	
	前年度末比
3,168	△227
16	6
—	—
—	—
2,730	△1,279
—	—
363	△423
1,519	△331
3,297	△1,535
630	426
22,577	△10,825
11,629	△159
224	206
639	190
417	155
1,582	406
6,769	△162
45	△9
334	43
1,102	△52
—	—
3,026	△17
60,074	△13,591

# 資料編-10 金融円滑法に係る実施状況

(単位：件、百万円)

## 【中小企業者】

	09/12		10/03		10/06		10/09	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
条件変更等の申込	460	16,590	1,809	56,076	3,177	96,455	4,402	131,714
信用保証協会等による保証なし	212	13,834	743	44,017	1,378	76,107	1,865	102,680
実行	41	2,774	562	31,856	1,074	59,007	1,609	89,843
謝絶	—	—	—	—	8	1,333	26	1,479
審査中	169	10,407	140	8,809	219	10,029	135	4,381
取り下げ	2	652	41	3,352	77	5,736	95	6,975
信用保証協会等による保証あり	248	2,755	1,066	12,059	1,799	20,347	2,537	29,034
実行	39	390	758	8,900	1,367	15,461	2,087	23,933
謝絶	—	—	8	100	23	282	50	661
審査中	208	2,360	221	2,351	294	3,398	259	2,970
取り下げ	1	4	79	706	115	1,204	141	1,469

## 【住宅資金借入者】

条件変更等の申込	52	963	158	2,809	245	4,324	314	5,676
実行	5	141	84	1,506	165	2,827	223	3,982
謝絶	—	—	1	29	6	146	10	215
審査中	43	762	50	907	41	829	46	950
取り下げ	4	58	23	366	33	520	35	527

※ 件数、金額は法施行日からの累積(09年12月4日から10年9月30日まで)、件数は債権単位、金額は申込時点。

# 資料編-11 第一回優先株式と取得枠の内容

## 優先株式の内容

発行日	平成13年3月31日
発行株式数	1,000万株
発行価額	1株につき2,000円
発行総額	200億円
配当金	1株につき22円
消却	随時買入消却可
普通株式転換	あり
議決権	なし
取得請求期間	平成15年3月31日から 平成23年3月30日まで
取得価額	取得価額修正あり。 期間中の毎年3月31日に先立つ45日 目から起算して、30取引日の東証終 値の平均価額。下限価額440円。
株主	株式会社整理回収機構

## 取得枠の内容

設定理由	経営環境に応じた機動的な返済等の資 本政策の遂行を可能とする。
取得する株式の 総数	上限1,000万株
取得価額の 総額	上限220億円
取得可能期間	定時株主総会から 平成23年3月30日まで
定時株主総会 開催日	平成22年6月25日

本資料には、将来の業績に係る記述が含まれています。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は経営環境の変化等により、異なる可能性があることにご留意ください。

本説明会資料やIRに関するご意見、ご感想、  
お問い合わせは下記までお願いいたします。

株式会社東日本銀行 経営企画部 IR室

T e l : 03-3273-4073

F a x : 03-3273-5396

E - M a i l : keieikikakubu@higashi-nipponbank.jp